
記事

[Megumi Kakechi](#) · 2020年11月9日 3m read

Linuxでシステム開始/停止時に、インターシステムズ製品を自動起動/停止することはできますか？

これはInterSystems FAQ サイトの記事です。

IRISのサービスを /usr/lib/systemd/system/iris.service に作成し systemctl ユーティリティにて設定を行います。

手順は以下になります。 作業は root ユーザまたは root 権限を持つユーザで行ってください。

1. IRISの自動起動・自動停止のスク립トファイル「irisstartstop」を作成します。

```
irisstartstop
[Unit]
Description=InterSystems IRIS
Before=shutdown.target

[Service]
Type=forking
ExecStart=/intersystems/IRIS/bin/iris start IRIS
ExecStop=/intersystems/IRIS/bin/iris stop IRIS quietly
RemainAfterExit=yes

[Install]
WantedBy=multi-user.target
```

お使いの環境にあわせて編集してください。基本的に編集が必要なのは [Service] の箇所になります。
ExecStart、ExecStop : IRIS はインスタンス名、パスは <インストールフォルダ>/bin/iris を指定します。

2. 1 のIRIS起動停止スク립ト irisstartstop を /usr/lib/systemd/system へコピーします。

(注意) WindowsマシンからFTP転送を行う場合は、Binaryモードを使用してください。

最近のバージョンでは不要

```
# cp irisstartstop /usr/lib/systemd/system/iris.service
```

3. 以下のようにファイルの属性を設定します。

```
# chmod 755 /usr/lib/systemd/system/iris.service
# ls -l /usr/lib/systemd/system/iris.service
-rwxr-xr-x 1 root root 326 Apr 1 01:56 /usr/lib/systemd/system/iris.service
```

4. IRIS の自動起動/停止をシステムに登録します

systemctl ユーティリティにてIRISの自動起動の設定を行います。

```
# systemctl enable iris.service
```

iris.service が “ enabled ” になっていることを確認します。

```
# sudo systemctl list-unit-files --type=service | grep iris.service
```

```
iris.service enabled
```

以上で設定は完了です。マシンの起動/停止 もしくは systemctl [start|stop]

